

## 560 Web Adaptor –Web によるメインフレームの既存資産とオープンシステムの連携

---

### ■概要

560 Web Adaptor は、メインフレームのレガシー資産とオープン環境との連携基盤を提供する製品です。メインフレームへアクセスするためのアプリケーションインタフェースを、標準的な Java のクラスライブラリとして提供します。さらに、簡単な GUI 操作でオンライン業務を JavaBeans として部品化するオーサリング機能を提供します。また、メインフレームとの通信は C/S560 プロトコルで行うため、メインフレーム側の変更は必要ありません。

### ■特徴

#### [Java クラスライブラリによるホストアクセス]

560 Web Adaptor は、UAP がメインフレームとオンライン画面の送受信(ホストアクセス)をするための、Java インタフェースを提供しています。これにより、Java アプリケーションから、メインフレームへの接続ができるようになり、JSP や Servlet を利用した Web アプリケーションなどからホストアクセスをすることができます。

#### [JavaBeans オーサリング機能]

JavaBeans とは、Java を用いて部品化されたプログラム(Beans と呼ばれる)を組み合わせてアプリケーションを構築する手法です。560 Web Adaptor では、オンライン業務を自動化する Bean を作成するツールとして、JavaBeans オーサリング機能を提供しています。オンライン画面の構成やオペレーションを JavaBeans として部品化できるため、UAP のコーディング量を削減できます。

#### [JavaBeans オーサリング機能で作成する Bean]

JavaBeans オーサリング機能では、以下の 3 つの Bean を生成できます。

##### (1)業務 Bean

メインフレームとデータのやり取りを自動的に実行する Bean です。入力パラメタ Bean および出力パラメタ Bean を使用して、あらかじめ指定した通りにオンライン画面を遷移しながらデータの読み書きを自動的に実行します。

##### (2)入力パラメタ用 Bean

オンライン画面に書き込むデータを管理する Bean です。この Bean のパラメタに指定したデータを使用して、業務 Bean がオンライン画面にデータの書き込みをします。

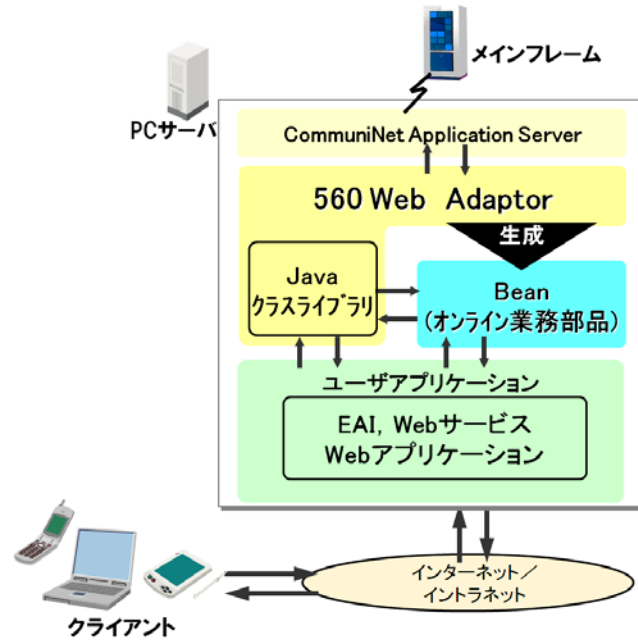
##### (3)出力パラメタ用 Bean

オンライン画面から読み込むデータを管理する Bean です。業務 Bean が読み込んだデータは、この Bean のパラメタにすべて格納されます。

#### [オンライン画面を意識せずに開発]

JavaBeans オーサリング機能で作成した Bean を使用することにより、オンライン画面の複雑な構成や手続き、オペレーション等を意識することなく、アプリケーションを作成することができます。これにより、オンラインに関連する処理部とオープン環境の画面や業務処理部を切り離して開発することができます。

■システム構成図



■動作環境

560 Web Adaptor は、以下の OS に対応しています。

製品名称	対応 OS
560 Web Adaptor	Windows Server® 2003, Standard Edition
	Windows Server® 2003, Enterprise Edition
	Windows Server® 2003, Standard x64 Edition
	Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition
	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition
	Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition
	Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition
	Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition
	Windows Server® 2008 Standard x86
	Windows Server® 2008 Enterprise x86
	Windows Server® 2008 Standard x64
	Windows Server® 2008 Enterprise x64
	Windows Server® 2008 R2 Standard
	Windows Server® 2008 R2 Enterprise
	Windows Server® 2008 R2 Datacenter
	Windows Server® 2012 Standard
	Windows Server® 2012 Datacenter
	Windows Server® 2012 R2 Standard
	Windows Server® 2012 R2 Datacenter
	Windows Server® 2016 Standard
	Windows Server® 2016 Datacenter
	Windows Server® 2019 Standard
Windows Server® 2019 Datacenter	

## ■ライセンス

560 Web Adaptor のライセンスはプロセッサ数(CPU 数)ライセンスです。製品をインストールする OS が稼動するハードウェアプロセッサ(CPU)数に応じたライセンスを購入する必要があります。

### 《商標類》

- ・HITACHI, CommuniNet は, 株式会社 日立製作所の商標または登録商標です。
- ・Microsoft, Windows, Windows Server は, 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Oracle と Java は, Oracle Corporation 及びその子会社, 関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- ・その他記載の会社名, 製品名などは, それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。